



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶



9

2020年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

新型コロナウイルスから 会社を守るために！

第25期経営指針をつくる会（短縮版）



経営労働部会主催による「第二十五期経営指針をつくる会」が八月よりスタートしました。新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、今期は例年の開催方法（一泊二日／全六回）を変更し、半日×全六回の短縮版として企画。同ウイルスの影響による未曾有の危機から会社を守るため、三十七社より四十三名の参加申込がありました。

第一講は八月七日（金）、ビエント高崎を会場に、検温・手

指消毒・マスク着用・広い研修室（定員一二〇名）の使用など、各種感染対策を整えて開催。(株)SKYマネジメントコンサルティング・鈴木智統氏（高崎支部）による指導のもと「財務分析／自社の体力は？」をテーマに講義やワークを行いました。

鈴木氏は、ホワイトボードの内容に参加者に手書きしてもらう形式でストラック図（変動損益計算図）の基本を講義。売上

高・変動費・固定費・限界利益などの意味や定義、関係性などを丁寧に説明したうえで「売上高を増やすのか、限界利益率を高めるのか、固定費を減らすのか。財務改善の方法は一つではないので、それぞれをミックスして考えるのが大切」と、ストラック図を経営に生かすポイントを語りました。



講義後のワークでは、参加各社が持参した決算書をもとに自社のストラック図を作成。三期分の数字を比較することで、傾向の分析や対策の検討などをシートを使って行いました。また、密集・密接に配慮しながら、所要所で参加者同士の情報シェアや意見交換などをプログラムに取り入れ、自社の財務状況をより深く考える有意義な時間を過ごしました。

次回以降、第二講「SWOT分析」、第三講「利益・資金計画」と続き、来年一月の第六講まで毎月開催される予定です。半年後、あるいは一年後、新型コロナウイルスの影響はどうなっているでしょうか？いずれにせよ、経営指針の成文化と実践が必ずや力になることでしょう！

挑戦しなければ何も始まらない

桐生支部7月例会

七月二十九日(水)、桐生市

職業訓練センター(ZOOM併用)を会場に「桐生支部7月例会」を開催。配達弁当・レストラン・委託給食などを手掛ける(株)花ぶさ太田店、取締役専務・花房崇享氏(桐生支部)が報告者を務め、「挑戦しなければ何も始まらない」花ぶさ一〇年間の軌跡」をテーマに自身の経営体験を語りました。花房氏が過日の支部総会で三年間務めた支部長をバトンタッチしたことから「支部長お疲れさま記念報告」の副題が付けられました。

「企業最大の目的は永年継続。挑戦する理由は現状ではダメ(赤字)だから」の言葉で報告をスタートした花房氏。事業の柱が配達弁当のみだった一〇年

程前、複数の要因が重なり会社存続の危機に直面するなかで「既存の設備・技術を使い(低コスト)、新しいサービス(付加価値)を提供できないか?」の考えを基本に新事業を模索した」と言います。



その後、桐生&太田市役所のランチ出店、居酒屋の出店、デパ地下への出店、社員食堂・学生食堂の運営、介護施設への委託給食などの具体的な挑戦の軌跡について、取り組みの理由や試行錯誤の道のり、失敗と教訓などを時系列で説明。不採算により撤退した事業はあるものの「二日あたりの食数の約四〇%を一〇年前にはなかった事業が占めており、新し

い事業の柱に成長している」と、その成果を語りました。



報告後半には、現状の会社の課題と対応策、三年間支部長を務めたなかでの支部の課題と対応策、そして、新支部長への期待を語った花房氏。「会社・支部を問わず、現状を変えるには挑戦・行動し続けるしかない。コロナ禍のピンチをチャンスに変えられるよう、皆で挑戦し続けよう」と語り、参加者に奮起を促しました。

報告後は「挑戦」をテーマにグループ討論を実施。「失敗を

嘆くのではなく、次の挑戦につなげていくのが肝要」「社内での協力体制をどう構築していくか」「悲観的に準備して、楽観的に行動するのが大事」など、活発な意見が交わされました。

リアルな現状報告会 (ZOOM例会)

太田支部7月例会



太田支部では、七月十六日(木)、オンライン会議システム「ZOOMミーティング」一本化で例会を開催しました。報告者は立てずに、ZOOMの機能の一つ「ブレイクアウトセッション」を活用したグループ討論主体で進行了しました。

一旦、全体で開会した後、業種・従業員数等を考慮した5名の小グループに参加者を割り当て「コロナウイルス感染拡大の影響、自社での対策、困っていること」などを話し合い、情報共有を図りました。

グループ討論の発表では「落ちた売上も戻り気味ではあるものの、先が見えない状況は変わらない」「異業種の生の情報を聞けたのは良かった」「直接会う機会が制限される中、一人で悩み続けることが危険。ZOOMでも電話でも仲間に相談してもらいたい」といった意見が発表されました。

閉会挨拶の中で阿久戸支部長は「コロナだからZOOM例会という新しい事に挑戦できた。プラスに捉えて変化に対応していきたい」と語りました。

会社を元気にする方程式

高崎支部7月例会



七月十七日（金）、ピエント高崎（ZOOM併用）を会場に「高崎支部7月例会」を開催。組織介入に特化した次世代型キャリアコンサルタントとして活躍するフィロソフィ代表・猪瀬慶久氏（高崎支部）が「会社を元気にする方程式」事例から学ぶ労使対話のこれから」をテーマに報告しました。

猪瀬氏は、キャリアコンサルタントの業務内容や導入効果、あるいは人口減少・第四次産業革命・労働生産性など、導入が求められている時代背景を紹介。会社を元気にする方程式として「企業理念×（経営者＋社員）」

メント（自発的貢献意欲）を高めることが重要」との見解を示しました。また、自身が携わったキャリアコンサルティングの事例から「対話は二段下がる」「共感と同感を使い分ける」「非言語をしっかりと捉える」など、各社の社員面談にも活用できるポイントの説明しました。

報告終了後はグループ討論を実施。「元氣な会社には元氣な社員がいる」と改めて気づかされた「まずは経営者のエンゲージメントを高めたい」「社員の適性に合わせて役割を与える必要性を痛感」など、活発な意見交換が行われました。

この先の経営環境を考える

沼田支部7月例会

沼田支部では、七月二十一日（火）、利根沼田文化会館を会場に支部例会を開催しました。当日は入り口で検温、広めのレイアウト、窓の開放と感染防止対策を取りつつ、通常の例会スタイルで進行了ました。

「この先の経営環境を考える」チャンスを探す！解決策を探る！」とのテーマで、(株)北毛久呂保・兵藤氏と司鮎・山田氏

が、コロナ禍による休業要請や外出自粛の影響が直撃した観光業・飲食サービス業の実情を赤裸々に報告しました。

売上減少への対応はもちろん、休んでもらう従業員のモチベーション維持、さらに新たな販路開拓を目指し頭を悩ませる経営者の苦悩が伝わってきました。

報告後は、それぞれが考えるこの先の経営環境についてグループ討論を行い、販路の見直しや異業種連携など、コロナ禍を乗り越える術を話し合いました。

参加者アンケートには、「どんな状況でも経営にアイデアを入れて、継続・発展させる経営者の責任を再認識した」「苦しい時が続くが、仲間と時間を共有し意見を出し合うことで勇気がもたらえた」といった感想が綴られていました。



糖度10のトマト「SWEET10」が好評です

ぐんまの農業を元気に！



三光ファーム

Sanko Farm

代表取締役 廣瀬光昭



軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2

TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102

URL <http://kk-sanei.net/>

シリーズ「先達に聞く」⑧

渋川吾妻支部7月例会



七月二十二日の渋川吾妻支部例会は、新型コロナウイルスの影響で三月から延期になっていたシリーズ企画『先達に聞く』そのときその想いを』の第八弾として、関東燃料㈱の古澤明夫顧問を報告者に迎えました。

コロナ対策から、会場も通常の四倍の広さを確保しての開催となりました。

さて現在は経営も同友会も現社長にバトンタッチしている古澤氏ですが、同友会に入会して

何を学び実践してきたか、そしてこれまでどんな事業にチャレンジしてきたか、失敗も成功も含めて包み隠さず報告されました。

限られた時間ながら、入会当初、バブル絶頂期だった頃の会社の状況や、新卒採用・社員教育・経営指針づくりへのチャレンジ、そしてバブル崩壊で歯車が狂いだした後、荒波を乗り越えるために取り組んできたことを一つひとつ具体的に紹介した古澤氏。その報告はとも

わかりやすく、経営危機を乗り越えるヒントがたくさん盛り込まれていました。参加者からは「失敗談も率直にお話しくださり、まさに同友会らしい例会で、とても参考になりました」「良いときこそ誠実に、という言葉を胸に刻みました」「まず自分自身の姿勢を改める必要があると痛感した」などの感想が聞かれました。

この十年の歩み

富岡安中支部7月例会



七月三十一日の富岡安中支部例会は、先月に引き続き㈱ビット会議室にて、オンライン併用で開催されました。

今月は「この十年の歩み」除菌消臭剤『ドクター無敵』開発から今日まで』と題して、(有)ジーティーシーの熊丸秀信氏が報告しました。

「私の人生って何だったのだろう」という母が亡くなる時の一言から「後悔しない人生を送ろう」と、会社を辞め創業したという熊丸氏。しかし何のあてもなく始めた会社は、あれもこれもと事業が多岐に渡り迷走。それでも「新規事業の立ち上げは今でも楽しい」と熊丸氏は語ります。

創業から二十年、現在も続く事業は火事の消臭工事、ペットの消臭工事、そしてドクター無敵の製造販売の三つとなった同

社ですが、「何度も経営危機に直面し、繰り返し新事業を模索するうちに、何が社会に必要とされるか敏感になってきた」と言います。

そして十年前、新型インフルエンザの流行から開発に至った「ドクター無敵」は、その後小さな流行が繰り返される中で販売を続け、今回の新型コロナウイルスで製造が間に合わないほどの状況になり、同友会の仲間にも製造販売を委託しました。

「これからもお客様に必要とされる事業に取り組んでいきたい」と、いくつかの構想を紹介した熊丸氏ですが、通常では思いつかない超越した発想力に、誰もが驚いていました。

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

会計ソフトを「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!
クラウド型予算実績管理ツール

YOJITSU[®]
<https://yojitsu.net/>



同友会高崎支部会員

株式会社 シスプラ
<http://www.syspla.co.jp/>

0120-638-377
群馬県高崎市間屋町 3-10-3 間屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313

新型コロナウイルスの 第2次補正予算が成立

伊勢崎支部7月例会

七月二十一日(火)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部七月例会」を開催。地元選出の衆議院議員・井野俊郎氏を講師に招き、「新型コロナウイルスの第二次補正予算が成立」大量の国債発行で日本がデフォルト!?」をテーマにお話しいただきました。同支部例会で井野議員に講師を依頼するのは二年振り三度目。



第二次補正予算の成立によりスタートする雇用調整助成金の上限引き上げ、無利子・無担保融資の大幅拡充、持続化給付金の対象拡大などの支援策のポイントを紹介。「一次予算と合わせて財政支出は五十八兆円を超え、これまでにない事業規模である」と強調しました。また、大量の国債発行に伴うデフォルト(財政破綻)の可能性について様々な視点から解説し、結論として「日本の財政破綻リスクは極めて低い」としました。

講演終了後は「新型コロナウイルスの近況報告&今後の見通し」をテーマにグループ討論を実施。井野議員に対する質疑応答では「財務省が緊縮財政を止められない理由」「GO TOトラベルキャンペーン実施の裏話」などが語られ、参加者は興味深く耳を傾けました。

経営指針で わが社はこう変わる

前橋支部7月例会



前橋支部では七月二十二日(水)、同友会事務所・会議室とZOOMミーティングを併用したスタイルで例会を開催。昨年度の経営指針をつくる会に初参加した榎バンテック、専務取締役・勝正次氏が「経営指針でわが社はこう変わる」と題して、報告しました。

二〇一九年一月に専務取締役就任すると、次期代表候補として社長に勧められ、同年七月に同友会に入会。その後、前橋で開催された「経営指針をつくる会・オリエンテーション」に参加し「自分の求める答えが

ここにある」と受講を即決した経緯を振り返りました。その後、半年間の成果である経営指針書を、理念・方針・計画と端的に発表した勝氏。今後の展望の中で「指針書はつくる会を受講すれば、それなりに形にはなるが、重要なのはどう活かすか。経営指針を中心とした会議を重ね、社員への浸透を図り、全社一丸で経営目標達成を目指したい」とまとめました。

今期の経営指針をつくる会は、コロナウイルス感染拡大の影響により短縮版で開催中です。

限りある資源を、次世代へ
株式会社 エスティブー
Stability Topline Business Co.,Ltd.



産業廃棄物収集運搬
産業廃棄物リサイクルの提案
一般貨物自動車運送
塗装プラント清掃

〒379-2123
前橋市山王町1-19-14
TEL 027-212-3312
FAX 027-266-8288
<http://www.s-t-b.jp>

アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com



プロ用洗剤を家庭用に仕様変更 キレイスキー洗剤シリーズ



(株)キレイスキー

代表取締役 樋口 勝也 氏 (太田支部所属)

Q & A

▼会社紹介

当社は、私が勤めていた同業の前職を退職し、独立するような形で二〇一五年にスタートしました。事業内容は清掃サービス事業(エアコン・事務所や店舗の清掃・ハウスクリーニング全般)、ビル管理サービス事業(貯水槽清掃他)、清掃用洗剤の製造販売事業を行っています。中でもハウスクリーニングを主軸としており、今回ご紹介する洗剤はハウスクリーニングで伺った際に聴いた、お客様の生の声を元に開発しています。

設立当初は一人で全てを行い、深夜に一人で清掃作業をしているときにラジオから流れた『パプリカ』。歌詞の一節「よろこびを数えたらあなたでいっぱい」と聞くと、家族を思い出し、石にかじりついてでも支える存在がいる事に感謝し、その幸せに涙しながら作業したものです。

▼イチオシPR

当社の洗剤は、プロ用として使えるレベルのものを、家庭用に仕様を合わせて製造しています。

す。特に売れている製品は「酸性だけで塗りおきできる水垢溶かすキレイスキー 五〇〇ml」です。「お風呂のドアのガビガビ、何とかなる？」というお客様の声に応える製品です。

プロはドアの水垢を塩酸等の強い薬を使い落としますが、酸性による腐食が早く、分単位で仕上げないと素材に穴が開くこともあります。それでは家庭向きとは言えません。よりマイルドな有機酸である乳酸とリン酸、そしてわずかに塩酸を加えることで安全かつ効果のある洗剤に仕上げました。それでも、色の濃い部分は白く変色するリスクがありますので、必ず目立たない部分でテストしてからの使用を薦めています。試作品のテストで我が家の浴槽は白く変色している部分もありますし、洗面器も表面の加工が溶けてツヤ無しになりました(笑)。

キレイスキー洗剤は、いかに



お客様の生活と立場に寄り添うかを考え、私の経験と知識・人脈を使い、割安に最大の効果を得るために作り上げました。製品のラベルは、踊り出したくなるほど簡単にキレイになるというコンセプトをシルエットで表現しています。

これで落ちない水垢は、素材の変色等のリスクが高まるので、無理せずプロに任せただ方が良いでしょう。

▼反響は

サンプルをお渡ししたお店の方は、奥様が大掃除に使ったところ効果に大満足していただき、即販売代理店になってくださいました。

またコロナ対応の洗剤で仕上げた学童クラブ様からは、安心したとの声を頂くことができ、大変有り難く感じています(理論上は通常の洗剤でもコロナウイルスは不活化されるはずですが)。

▼今後の課題について

水質の違いにより引き起こされる洗剤の効果のばらつきは、説明が非常に難しい問題です。洗剤は状況に合わせて使わないとお金・時間・体力の無駄になります。そこをしっかりと伝えられるかがカギになります。



で、理解しやすいように四コマ漫画的な使い方を冊子をご用意しています。また、YouTubeに使い方を動画もアップしていますので、参考にご覧いただくと幸いです。

課題の裏返しですが、水質と汚れを落としたい素材がわかれば、その施設専用のオーダーメイド洗剤を作ることも可能です。

▼今後の展望について

清掃事業と洗剤事業が両輪となり、円滑に業務が進む組織になることを目指しています。「三方良し」の精神を基本にスタッフ・お客様・各分野の協力業者様への感謝を忘れずに、報恩の気持ちをお届けすることが出来るように運営していきます。

所在地 呂楽郡大泉町寄木戸1161-4
連絡先 TEL 0276-51-4804
URL <https://kireisuki-senzai.com/>

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【ビジネスマッチング】

利根郡信用金庫

利根郡信用金庫（理事長・坂井隆氏／沼田支部所属）は、漬物・総業製造などを手掛ける尾瀬食品（利根郡片品村）と川場村地域おこし協力隊の丸山茜さんとのビジネスマッチングを行った。それにより、丸山さんのデザインが新商品「わさび胡麻ドレッシング」のラベルに採用された。同金庫の職員が同社から「ラベルのデザインに苦慮している」との情報を聞き、課題解決の提案として、丸山さんを紹介。その後、意見交換や打ち合わせを重ね、わさび胡麻ドレッシングのラベルが完成した。

〔7／23付ぐん経〕

【ドラマ仕立ての会社紹介】

三朋企業(株)

空調ダクト製造、取り付けなど空調設備を手掛ける三朋企業(株)（代表取締役・宮石喜康氏／高崎支部所属）は、自社の紹介動画を制作し、動画投稿サイト「ユーチューブ」で配信している。世界の危機をダクトの技術を使って救うという、ドラマ仕立ての会社案内。物語の展開が「ぶっ飛んでいる」ため、クオリティを追求。映像製作会社に委託し、プロの役者に演じてもらった。端役として社員数人が出演するほか、空気砲製造のシーンで同社工場も登場する。公開中の約7分間の本編に先駆けてアップした予告編は、再生回数が21万回を超えた。

〔7／25付上毛〕

【寄贈の図書消毒機を設置】

プロファ設計(株)

建設コンサルタント業のプロファ設計(株)（代表取締役・杉山崇氏／伊勢崎支部所属）が伊勢崎市に贈った図書消毒機（80万円相当）がこのほど、市図書館に設置された。消毒機は高さ約140センチ、幅70センチ、奥行き60センチ。上部ケースに開いた状態の本を入れて紫外線を照射することで、約30秒で殺菌する。さらに風も発生し、臭いやページ間に挟まったごみなども除去できるという。庫内には最大6冊入れられる。杉山社長は「創立50周年の今年、企業として社会に貢献したく寄贈した。新型コロナウイルス感染症の影響下でも多くの市民に安心して本を読んでもらいたい」と話した。

〔7／26付上毛〕

【高校生そば打ち競う】

(株)ダイコー

そば文化の普及と将来の職人の育成を目的に、高校生を対象にした「第1回日本そば文化学院全国高校生そば打ち大会」が4日、太田市熊野町の日本そば文化学院（齋藤胡依理事長、(株)ダイコー・代表取締役／太田支部所属）で開催された。大会は、4月に設立した同学院が開催。新型コロナウイルスの影響で全国大会が次々になつたことを受け、高校生の集大成の場をつくることをきっかけに企画された。31日までに県内外の8校が出場予定。県勢は12日に安中総合高、20日に利根実業高が出場する。

〔8／5付上毛〕

【植物工場で障がい者支援】

(株)成電工業

NPO法人ソーシャルハウス（瀧澤啓理事長、(株)成電工業・代表取締役／高崎支部所属）は、21年4月に「ソーシャルハウス藤岡」をオープンする。定員20人の就労継続支援B型事業所で、完全人工光型植物工場を設け、野菜の水耕栽培を実施する点が最大の特徴。「温度」「光」「肥料成分」などの生育環境を自動制御し、年間を通じてレタスの安定生産を行い、利用者が安定した工賃収入を得ることができる。瀧澤理事長は制御盤の設計・製造などを手掛ける成電工業の社長でもある。同社では野菜栽培装置の開発を10年に始め13年には野菜栽培工場システムとして販売を開始した。当初は工場の空きスペースなどでの利用を見込んでいたが、障がい者施設からの問い合わせや導入が多かった。現在では全国25施設に導入されている。

〔8／6付ぐん経〕

【小学校で出張授業】

(株)丸越

廃棄物収集などを手掛ける(株)丸越（代表取締役・堀越正和氏／渋川吾妻支部所属）は7月29日、前橋市立若宮小学校で、ごみや環境に関する知識を深めてもらおうと出張授業を行った。4年生24人が参加。同校では六供清掃工場への社会科見学を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止とした。これに代わるものとして、地元業者である同社へ出張授業を依頼した。授業では従業員の佐藤愛美さん手作りの資料を使いクイズ形式でごみについて学習。清掃工場の仕組みや分別の大切さを伝えた。その後、ごみ収集車やアムロール車の動きを間近で見学した。

〔8／6付ぐん経〕

【代替肉ウインナーを商品化】

茂木食品工業(株)

こんにゃく製品の製造・販売を手掛ける茂木食品工業(株)（代表取締役・茂木進氏／富岡安中支部所属）は、大豆とこんにゃくを主原料とした代替肉ウインナーを開発した。低カロリー、低糖質、低脂質でありながら見た目、味、食感を一般的なウインナーに近付けた。“コロナ太り”需要を見込んでおり、このほど自社通販サイト「ぜいたく庵」で販売を開始した。味はプレーン、チョリソー、バジル＆レモンの3種類。一般的なウインナーに比べると、カロリーと糖質は約80%オフ、脂質は99.9%オフ。賞味期限は90日。価格は1袋6本入り（約200円）で税別500円。3味セット（1,410円）なども用意している。

〔8／6付ぐん経〕

【創業50周年の節目にオープン】

(株)トヨナガ

新車、中古車販売などを手掛ける(株)トヨナガ（代表取締役・長尾秀夫氏／高崎支部所属）は8日、富岡市黒川の国道254号バイパス沿いに「スズキアリーナトヨナガ富岡店」をオープンする。7日に関係者を招いた落成式を開き、創業50周年の節目での店舗の完成を祝った。新店舗は同市富岡の旧富岡店から約2.5キロ西側にある。敷地面積はおおよそ5000平方メートルで、約3倍に拡大した。車両整備機能と屋根付き駐車場を新たに設け、山越店長は「お客さまの利便性が向上し、より快適になった」と話している。

〔8／8付上毛〕

【こんにゃく珍味を改良】

(株)北毛久呂保

こんにゃく加工品製造販売の(株)北毛久呂保（代表取締役・兵藤武志氏／沼田支部所属）は、売れ筋商品の“こんにゃく版ビーフジャーキー”「かみかみこんにゃく」の食感の改良に取り組んでおり、早ければ21年早々に商品化する。女性や高齢者でも食べやすくし、生産性も向上させ、新販路の拡大を図っていく。輸出も視野に入れ、新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ観光関連の売り上げをカバーしたい考えだ。同事業は「こんにゃく乾燥珍味『かみかみこんにゃく』の食感の改良と新販路拡大計画」のテーマで中小企業等経営強化法に基づく経営革新計画に承認されている。

〔8／13付ぐん経〕

【県庁カフェに選定】

(株)大和屋

県庁32階に整備するカフェについて、県は20日、運営事業者としてコーヒー製造販売の(株)大和屋（取締役会長・平湯正信氏／高崎支部所属）を選定したと発表した。県内企業と協力したメニュー開発や、県内企業のスイーツの期間限定販売といった地域の活性化につながる提案が評価された。コーヒーなどの飲み物や軽食に加え、夜間は酒類も提供する。誰でも利用できるソファやテーブルを各所に置き、飲食ができるようにする。今月中旬に軽食を調理できる厨房などの設備工事を始め、10月中旬にカフェを開業する計画。創業40周年だという大和屋は「県民が自信を持って県内外に薦められるカフェにしたい」と力を込めた。

〔8／21付上毛〕

【代表取締役就任】

(株)上原産業、取締役社長・高橋良宗氏（高崎支部所属）は、この度、「代表取締役」に就任しました。

【会員登録変更】

NPO法人Way To The Dream、理事長・長正祐氏（太田支部所属）は、この度、「理事長・増田一成氏」に会員登録を変更しました。

新会員
ご紹介8 月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

高崎支部

フィロソフィ

〒370-0069 高崎市飯塚町368-1 終ショップ2階5号室
TEL: 080-3711-9322代 表
猪 瀬 慶 久
S59年生

組織介入に特化したキャリアコンサルティング事業
忍者のコスプレ、絵画鑑賞
【紹介者/水野龍太】
4月に独立開業いたしましたフィロソフィ猪瀬です。これまでキャリアコンサルタントとして経営者のご支援をして参りましたが雇用を前提とされた働き方で、本当の意味で経営者支援と言えるのか?この問いを立て続けるために事業を興しました。改めてよろしくおんがいます。

高崎支部

Black Tree innovation

〒370-0069 高崎市飯塚町368-1 終ショップ2階6号室
TEL: 080-5518-2355代 表
井 埜 涼 太
S63年生

映像制作、映像コンサルティング・マーケティング
音楽、映像、マーケティング
【紹介者/猪瀬慶久】
県内トップクラスの映像/CG制作チーム・映像コンサルティングを目指して、2020年2月より群馬県高崎市にて事務所を設立いたしました。これまでにBlack Tree innovationで制作させていただいた映像/CG作品は200本以上です。今回、経営についても学びたいと思ひ入会させていただきました。よろしくおんがいます。

太田支部

クボタ金属(株)

〒370-0532 邑楽郡大泉町坂田6-6-18
TEL: 0276-63-2765
FAX: 0276-63-6998取締役
久保田 貴 美
S45年生

屋根・壁の改修工事、防水工事、屋上防水エポキシ樹脂工法、遮熱シート「冷スルー」の敷設施工、金網加工
UVレジンもの作り
【紹介者/新井あけみ】
右も左も分からないので、一から勉強させていただく事になります。この年齢ともなると、記憶力との戦いです。何かとご迷惑をおかけしてしまう事もあるかと思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

第4回
理事会報告

日時 八月四日(火)

※第四回理事会は、前回に引き続き同友会事務所とウェブを併用したハイブリッド方式での開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/山岸、澤浦、田村、提督、町田、常任理事/戸塚、吉池、布施、佐藤、周藤、海老沼、星野、佐藤、理事/小林、杉崎、古澤、高屋敷、小鮎、関口、事務局/黒岩、阿久澤、竹内(役員計十九名)

【議事】

町田副代表理事が議長をつとめ、澤浦代表理事挨拶のもと、第四回理事会開催。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告
各組織代表者より、今後の計画や依頼事項などがありました。

2. その他

①児童養護施設関連事業(説明会・会社見学)についての協力依頼がありました。
②今後の中同協関係(全国行事)の開催について紹介がありました。

た。
③上半期支部還元金の支払い報告がありました。

Ⅲ. 意見交換・その他
③上半期支部還元金の支払い報告がありました。

Ⅲ. 意見交換・その他
③上半期支部還元金の支払い報告がありました。

1. 意見交換

田村代表理事からの問題提起を受け、「多様な人材をどう育て、生かしているか」について、グループ討論を実施しました。

2. 第五回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することを確認しました。
■日時/九月一日(火)
■会場/同友会事務所
+ ウェブ(併用)

『同友ぐんま(通常号)』 広告募集

【広告料】2万円(一口×6回掲載)

【スペース】縦44mm×横87mm(一口分)

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。

より高精細で美しい仕上がりに

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。

必要な時に必要な部数で

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/